

## 第9回市原湖畔美術館子ども絵画展

審査員+会場デザイン：成田久（アーティスト、アートディレクター）

審査員：北川フラム（市原湖畔美術館館長、アートプロデューサー）

会 期	2022年2月5日[土] - 3月13日[日]
開館時間	平日 10:00～17:00 土曜・祝前日 9:30～19:00 日曜・祝日 9:30～18:00 *最終入館は閉館時間30分前まで
休 館 日	月曜日（祝日の場合は翌平日）
料 金	一般：500（400）円 / 大高生・65歳以上：400（300）円 *（ ）内は20名以上の団体料金。 *中学生以下無料・障がい者手帳をお持ちの方とその介添者（1名）は無料
主 催	市原市・市原湖畔美術館 [指定管理者：（株）アートフロントギャラリー]
協 力	小湊鐵道株式会社
協 賛	株式会社中川ケミカル
後 援	市原市教育委員会、市原市小学校長会、市原市私立幼稚園協会、市原ぞうの国、 一般社団法人市原市観光協会、株式会社バンブーフォレスト、シティライフ株式会社 高滝湖観光企業組合、千葉日報社、南いちほら応援団新聞 伝心柱
お問合せ	市原湖畔美術館 TEL:0436-98-1525 E-mail:info@lsm-ichihara.jp <a href="https://lsm-ichihara.jp/">https://lsm-ichihara.jp/</a>



## 展覧会について

市原湖畔美術館では 2013 年の開館以来、毎年、市原市内の幼稚園、保育園、小学校から絵を公募し、「市原湖畔美術館子ども絵画展」を開催してきました。いずれも第一線のアーティストやデザイナーに会場構成を依頼し、単に絵を並べるだけでなく、空間全体が子どもたちのあそび場になるような空間を作ってきました。第9回目を迎える本展では、コロナ禍で一般公開できず”幻の展覧会”となってしまった第8回で審査員・会場構成を依頼したアーティスト、アートディレクターの成田久さんに再びご登場いただきました。本館館長でアートプロデューサーの北川フラムと共に審査にあたり、応募作品全5,484点から選ばれた305点（内入賞作36点）が展示されます。

ゲスト審査員+会場デザイン：成田久（アーティスト、アートディレクター）

## 作家プロフィール

### 成田久（なりたひさし）

1970年生まれ。多摩美術大学・東京藝術大学大学院修了し、1999年に資生堂入社。宣伝・デザイン部に所属。アネッサのCMで蛭原友里を起用し、楽曲にBONNIE PINK「A Perfect Sky」を使用したことで一躍話題に。そのほかマシェリやマキアージュ、ベネフィーク、HAKU、インテグレート、unoなど多彩なブランドのアートディレクションを担当。更にTSUBAKIで初めて男性キャストとして福山雅治を起用するなど、資生堂商品のブランディングに大きく貢献する。

社外活動では13年NHK大河ドラマ「八重の桜」のイメージポスターのアートディレクションを担当するほか、多数のアーティストのCDジャケットやMVのアートディレクション等を手掛ける。更に雑誌「装苑」にて演劇レビューを連載するなど活動範囲は留まるところを知らない。2021年11月19日～12月26日に開催された「房総里山芸術祭 いちはらアート×ミックス2020+」にアーティストとして参加。



## 小湊鐵道とのコラボレーション

### 小湊鐵道×市原湖畔美術館号 発車！

小湊鐵道株式会社の協力のもと、応募作品の中から選ばれた入選作品のうち10点の作品が、「走る美術館」として、運行される特別列車内に展示されます。ヘッドマーク賞に選ばれた作品1点は、車両の先端に展示されます。市原の豊かな里山の風景の中を走る市原湖畔美術館号をぜひ中から、外からご鑑賞ください。

展示期間：2022年2月5日（土）～13日（日） 運行車両の詳しい日時については、市原湖畔美術館ホームページでご案内致します。※乗車料金がかかります。



## 展覧会のみどころ



### ①子どもたちの「めっちゃ好き」の世界へ☆

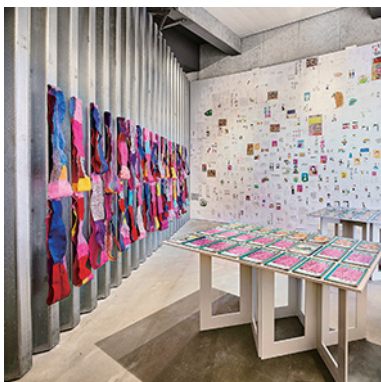
全世界が災厄にみまわれ、いまなお不安が続く中、子どもたちの発想や想像力は人々に勇気と元気を与えます。今回の展覧会では「めっちゃ大好きを描こう♥LOVE」をテーマに描かれた305点の作品が会場に展示されます。成田久の妄想から生まれるハッピー&エキサイティングな世界に子どもたちの「好き」が溢れる特別な絵画展をお楽しみください。



### ②「見る」だけでない、「参加」できる展覧会

#### ☆子どもも、大人も楽しもう☆

成田さんが展覧会のために描き下ろしたぬりえは12種類。美術館ホームページからダウンロードすることができます。カラーペンや色鉛筆を使って、お家でぬりえを楽しみましょう。



### ③★CUEズルーム★

こんな時代だからこそ、子どもたちに自由に夢と妄想を育てたいという願いを込めて“キュウちゃん”こと成田久さんの創作の原点となる「ジャポニカ学習帳」を特別公開させていただくことになりました。ページを開くと成田さんの脳内妄想アイデアがぎっしり詰まっています。今回は現在までに描き貯めたうち、48冊が展示され、手にとって自由に見ていただくことができます。



## 関連イベント情報



## ワークショップ「CUEを描こう★」

成田久さんをモデルに絵を描きます。多目的ホールに設置されたモデル台の上で、成田さんがポーズを取り、用意された画材を使って、参加者それぞれが成田さんを描きます。

日 時：2022年2月6日（日）午前の部10：30～12：00  
午後の部13：00～14：30

定 員：各回25名

会 場：市原湖畔美術館 多目的ホール

参加費：500円（入館料別途）※事前申込制・先着順



## 「CUE画伯の似顔絵師」

成田久さんが似顔絵師として市原湖畔美術館に出現。その場で世界に一つだけの似顔絵を描きます。当日は線描きのみ、後日彩色を行いご自宅に郵送いたします。

日 時：2022年2月13日（日）、27日（日）、3月13日（日）

時 間：各日 11：00/13：00/14：00/15：00/16：00

会 場：市原湖畔美術館 多目的ホール

料 金：1人を描くと5,500円（2人だと10,500円）



## オンライン「CUE画伯の似顔絵師」

会期中、美術館のオンラインショップにて、似顔絵制作の依頼ができます。



市原湖畔美術館オンラインショップ  
<https://ismichihara.theshop.jp/>

【公式 市原湖畔美術館子ども絵画展】YouTubeチャンネルにて配信！

<https://www.youtube.com/channel/UC-dpXQoev8rywC4z6bTKG-g>



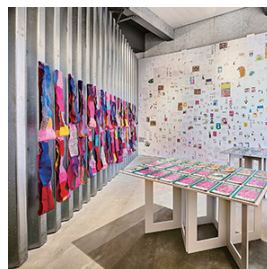
広報用画像



①成田久プロフィール画像



②会場の様子



③会場の様子



④会場イメージドローイング



⑤小湊鐵道車両内展示  
(昨年度のもの)



⑥小湊鐵道ヘッドマーク  
(昨年度のもの)

常設展示室のご案内

2021年度 第4期 「市原市収蔵作品から～いきもの展～」

会期：2022.1.8（土）～3.31（木）

※3月22日（火）～29（火）は美術館メンテナンスのため休館となります。



《おしゃれな小鳥》/2005年 ガラス絵 深沢幸雄

常設展示室では、市原市のコレクションより、同市在住の戦後日本を代表する銅版画家・深沢幸雄氏の作品を中心に作品を紹介しております。2021年度第4期の本展では、「いきもの」にまつわる作品を展示いたします。美術とは縁が深い「いきもの」。市原市ゆかりの作家によって描かれた数々のいきものたちが、美術館であなたをお待ちしております。

※ 企画展のチケットで、同日に限り、常設展示もご覧いただけます。



**ご来館のお客様に下記のご協力をお願いしております。**

- ・ご入館時に検温をお願いしております。37.5℃以上ある方のご入館はお断りしております。
- ・ご入館にあたり、来館者の皆さま（グループの代表者1名）の連絡先（お名前、お電話番号）を頂戴しております。
- ・館内では、マスク着用のご協力をお願いいたします。
- ・こまめな手洗いにご協力をお願いします。
- ・咳やくしゃみをされる際は、マスク、ハンカチ、ティッシュなどで口をしっかりと覆う「咳エチケット」にご協力ください。
- ・発熱、咳などの風邪症状がある方や、体調に不安がある方は、ご来館をご遠慮ください。

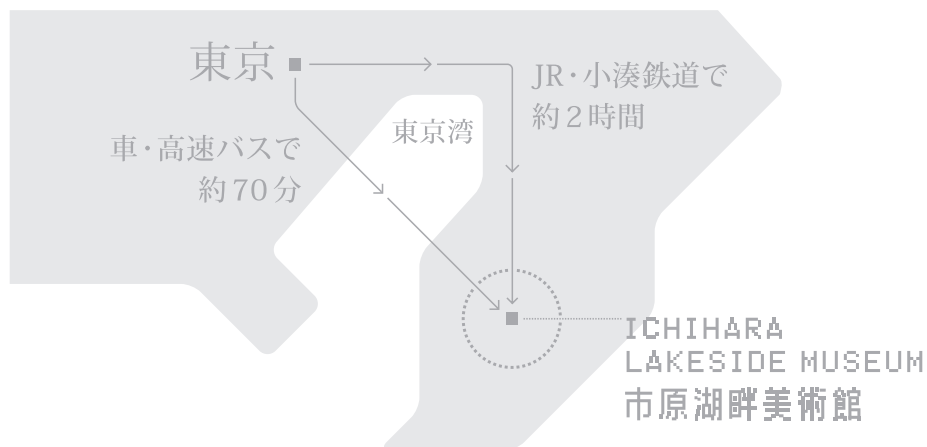
**アクセス**

所在地：〒290-0554 千葉県市原市不入75-1

鉄道で：JR 内房線五井駅乗り換え 小湊鉄道「高滝」駅より徒歩20分 / レンタサイクル10分 / タクシー5分

お車で：圏央道「市原鶴舞IC」より約5分

高速バスで：東京駅・羽田空港・横浜駅より約1時間  
(市原鶴舞バスターミナルよりタクシー 約5分)

**広報についてのお問い合わせ**

市原湖畔美術館 本山・富樫

tel:0436-98-1525 fax : 0436-98-1521

press@lsm-ichihara.jp www.lsm-ichihara.jp

美術館のSNSでは、美術館や展覧会情報を発信しています。

Facebook : @ichiharalakesidemuseum

Instagram : @lsm\_ichihara

Twitter : @LSM\_ICHIHARA

